

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成31年1月8日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳)東灘6,灘3,中央3,兵庫3,  
設置定点数 48 ケ所 北8,長田3,須磨6,垂水8,西8

第 52週 平成30年12月24日 ~ 平成30年12月30日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	52	24	26	19	57	24	28	70	99	399		2	4	11	14	19	23	23	19	28	35	62	20	22	29	44	22	7	10	5

## 小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳)東灘4,灘2,中央2,兵庫2,  
設置定点数 31 ケ所 北5,長田2,須磨4,垂水5,西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～							
RSウイルス感染症			1				2	4	4	11	1	3	6	1																	
咽頭結膜熱			3	1	1	1		5	2	13			2	4	1	1		2		1	1	1									
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	4	4		7	2	3	3	7	32			2	3	2	4	6	3	3	1	2	4								2	
感染性胃腸炎	28	3	13	3	30	10	21	63	24	195	2	8	30	27	16	27	9	9	8	10	6	20	3							20	
水痘	7				1	2	2			12				1	2	1	4	2		1			1								
手足口病						2	3	1	1	7			2	3	1	1															
伝染性紅斑	1		1						3	5			1		1		2		1												
突発性発疹	1		1			1			3	6			4	1			1														
ヘルパンギーナ					1			2		3				1	1							1									
流行性耳下腺炎								1		1			1																		

※百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。

報告定点数 10 ケ所 (内訳)東灘1,灘1,中央1,兵庫1,  
設置定点数 10 ケ所 北1,長田1,須磨1,垂水1,西2

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	
急性出血性結膜炎									1	1															1					
流行性角結膜炎	1				1	1		1		4					1						1				2					

## 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○アデノウイルス感染症2例:1歳 女、5歳 男  
 中央区○アデノウイルス感染症3例:1歳 男、2歳 男、3歳 女  
 北区○アデノウイルス感染症2例:4歳 女、7歳 男  
 西区○アデノウイルス感染症1例:2歳 女、28歳 男、  
 1例は年齢性別不詳  
 ○ロタウイルス感染症1例:年齢性別不詳

【基幹定点からの報告】  
 インフルエンザによる入院7例:0～4歳 女、20代 男、  
 50代 男女、60代 女2例、80代 女  
 (うち、インフルエンザA型6例、型別の記載なし1例)

## 【市内の感染症の状況】

○インフルエンザ (インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)  
 定点医療機関からのインフルエンザの定点あたりの患者数が  
 8.3と急増しています(先週は5.9)。  
 また、今週の迅速キットによる検査結果は、大半がインフルエンザA型でしたが、  
 インフルエンザA型およびB型の混合感染事例が3例報告されています。

A 型	B 型	A型およびB型
331	0	3

【風しんについて】  
 全国で風しん患者発生が報告が続いています。平成30年第40週(10月1日～10月7日)から12月30日までに  
 兵庫県では、37例、神戸市では、7例の報告(IgM抗体検査陽性による検査診断例および臨床診断例)がありました。  
 予防接種歴がないもしくは1回の方や罹患歴のない方、抗体価が十分でない方は、予防接種を検討しましょう。

[風しんの発生状況 国立感染症研究所HP](#)      [風しん予防接種の助成について 神戸市HP](#)

定点医療機関からアデノウイルスの検出が複数例報告されています。アデノウイルスは、感染したウイルスの型によって咽頭結膜熱(プール熱)、流行性角結膜炎、感染性胃腸炎など様々な症状を呈します。今年は、全国的に流行性角結膜炎の報告数が例年より多く、本市も同じ傾向です。  
 また、学校保健安全法上、咽頭結膜熱は主症状(発熱、咽頭炎、結膜炎など)がなくなった後2日を経過するまで出席停止、流行性角結膜炎は医師が感染のおそれがないと認めるまで出席停止となっております。感染防止のため、接触による感染の予防に努めましょう。なお、アデノウイルスは、アルコールが効きにくいので、消毒には次亜塩素酸ナトリウムを使用しましょう。

[アデノウイルス 国立感染症研究所](#)

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索](#) [「I」情報センター](#)ホームページを開設しています。詳細は[こちらをクリック](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成31年1月8日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳)東灘6,灘3,中央3,兵庫3,  
設置定点数 48 ケ所 北8,長田3,須磨6,垂水8,西8

第 1週 平成31年12月31日 ~ 平成31年1月6日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	23	15	3	6	15	22	22	44	29	179		2	5	6	7	8	3	6	4	2	6	17	13	26	17	24	13	13	3	4

## 小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳)東灘4,灘2,中央2,兵庫2,  
設置定点数 31 ケ所 北5,長田2,須磨4,垂水5,西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～						
RSウイルス感染症								3		3		2	1																	
咽頭結膜熱										0																				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					1		1		1	3			1			1	1													
感染性胃腸炎	4	1		1	4	4	2	12	7	35		4	4	3	2	6	1	2		1	2	4	1						5	
水痘	4				1		1			6			1			1	1		1		1							1		
手足口病						1				1																			1	
伝染性紅斑										0																				
突発性発疹										0																				
ヘルパンギーナ										0																				
流行性耳下腺炎								2		2							1		1											

インフルエンザ定点医療機関あたりの患者数が11月上旬頃から徐々に増加し始め、平成30年第52週(12月24日～12月30日)には8.3にまで増えています。  
また、今週の迅速キットの検査結果は、全てインフルエンザA型でした。環境保健研究所では、インフルエンザA型(H1pdm09亜型)が4例、インフルエンザA型(H3亜型)とインフルエンザB型の重複感染の報告が1例ありました。  
昨年の同時期はインフルエンザA型の患者がインフルエンザB型の患者を上回り、1月下旬に患者数が過去10年間で最大値に達しましたが、昨年のような傾向は見られていません。  
しかし、今後の流行によっては2つの型に同時に感染したり、一度、罹患した人が別の型に再度、感染することがあります。十分な休養と栄養をとり、からだの抵抗力を高めましょう。

[インフルエンザ対策 厚労省HP](#)

※百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。

報告定点数 10 ケ所 (内訳)東灘1,灘1,中央1,兵庫1,  
設置定点数 10 ケ所 北1,長田1,須磨1,垂水1,西2

## 眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	
急性出血性結膜炎										0																				
流行性角結膜炎	1									1															1					

### 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区〇ノロウイルス感染症1例:0歳10か月 女  
〇水痘1歳 男:ワクチン接種歴あり(1回)

### 【基幹定点からの報告】

インフルエンザによる入院22例  
(うち、インフルエンザA型15例、型別の記載なし7例)

### 【年末年始に海外へ渡航したみなさまへ】

海外では、さまざまな感染症が流行しています(蚊媒介感染症など)。渡航後、約1ヶ月の間に体調が悪くなった場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。また、受診時は、海外渡航歴を伝えましょう。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [【検索】](#) [「I」情報センター](#)ホームページを開設しています。詳細は[こちらをクリック](#)

### 【市内の感染症の状況】

#### 〇インフルエンザ

(インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)

年末年始の休診により定点医療機関からのインフルエンザの定点あたりの患者数は減少していますが、正月休みが終わり、学校園や職場での集団が懸念されます。インフルエンザが疑われる方は、速やかに医療機関を受診し、マスクを着用することで飛沫感染予防に努めましょう。

A 型	B 型	A型およびB型
158	0	0

#### 【風しんについて】

全国で風しん患者発生の報告が続いています。平成30年第40週(10月1日～10月7日)から平成31年1月6日までに兵庫県では、38例、神戸市では、7例の報告(IgM抗体検査陽性による検査診断例および臨床診断例)がありました。予防接種歴がないもしくは1回の方や罹患歴のない方、抗体価が十分でない方は、予防接種を検討しましょう。

[風しん予防接種の助成について 神戸市HP](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2019年1月9日作成  
平成30年第52週、平成31年1週合併号

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2018年12月21日	2018年12月26日	2018年12月26日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出(イムノクロマト法)	発熱、咳嗽 肺炎	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 ウイルス性肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2018年12月	2018年12月27日	2018年12月29日	B型	血清でのIgM HBc抗体の検出	全身倦怠感 褐色尿、黄疸 肝機能異常	異性間性的接触	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。))

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	5~9歳	2018年12月29日	2018年12月30日	2018年12月31日	インフルエンザA型	臨床決定	発熱 意識障害 その他(不穏状態)	飛沫・飛沫核感染	-
女	5~9歳	2019年1月1日	2019年1月1日	2019年1月2日	病原体不明	臨床決定	発熱、嘔吐 痙攣 意識障害	不明	-
男	0~4歳	2018年12月25日	2018年12月29日	2018年12月30日	病原体不明	臨床決定	意識障害 その他(無呼吸)	飛沫・飛沫核感染	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	60代	2018年12月16日	2018年12月16日	2018年12月25日	B群	分離・同定による病原体の検出(血液、その他(喀痰))	ショック、肝不全 腎不全 急性呼吸窮迫症候群	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性髄膜炎菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	血清群	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	20代	2019年1月1日	2019年1月2日	2019年1月4日	B群	分離・同定による病原体の検出(髄液、血液)	頭痛、発熱 嘔吐	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	70代	2018年12月20日	2018年12月26日	2018年12月27日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、菌血症 全身倦怠感 その他(大腿部痛)	不明	ワクチン接種なし
男	60代	2018年12月28日	2018年12月30日	2019年1月4日	-	分離・同定による病原体の検出(血液) 病原体抗原の検出(ラテックス法)	頭痛、発熱 全身倦怠感 意識障害 項部硬直 髄膜炎、痙攣 菌血症	不明	ワクチン接種なし
男	70代	2018年12月30日	2018年12月31日	2019年1月4日	-	分離・同定による病原体の検出(血液、その他(喀痰))	発熱、菌血症 全身倦怠感 肺炎	不明	ワクチン接種なし
女	70代	2019年1月2日	2019年1月2日	2019年1月4日	-	分離・同定による病原体の検出(血液)	発熱、肺炎 全身倦怠感 意識障害 項部硬直 菌血症	不明	ワクチン接種なし

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2018年10月	2018年12月19日	2018年12月22日	早期顕症梅毒Ⅱ期	自動化法TPHA法	初期硬結 梅毒性バラ疹	異性間性的接触	-
女	20代	-	2018年10月18日	2018年10月25日	無症状病原体保有者	RPRカードテストTPHA法	なし	異性間性的接触	-
女	20代	-	2018年10月30日	2018年11月5日	無症状病原体保有者	RPRカードテストTPHA法	なし	異性間性的接触	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 百日咳)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	10代	2018年11月23日	2018年12月14日	2018年12月19日	-	検体からの病原体遺伝子の検出(LAMP法)	持続する咳 夜間の咳き込み	不明	ワクチン接種歴あり(4回)
女	10代	2018年11月中旬	2018年12月18日	2018年12月26日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳	不明	ワクチン接種歴あり(4回)
女	5~9歳	2018年12月10日	2018年12月16日	2018年12月27日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳 夜間の咳き込み スタッカート呼吸 白血球数増多	不明	ワクチン接種歴あり(4回)
男	10代	2018年12月3日	2018年12月7日	2018年12月25日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳 夜間の咳き込み スタッカート嘔吐、肺炎	不明	ワクチン接種歴あり(4回)
女	5~9歳	2018年11月	2018年11月19日	2019年1月5日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳	不明	ワクチン接種歴あり(4回)
女	5~9歳	2018年12月31日	2019年1月6日	2019年1月8日	-	検体からの病原体遺伝子の検出(LAMP法)	持続する咳	家族内感染	ワクチン接種歴不明

百日咳の届出に関しては、国立感染症研究所の「感染症法に基づく医師届出ガイドライン(初版)」に掲載されている基準に基づいて受理をしています。医療機関において単一血清で抗体価を測定された際には、届出基準に合致しているかの確認をお願いいたします。

[リンク先: 感染症法に基づく医師届出ガイドライン\(初版\)](#)

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

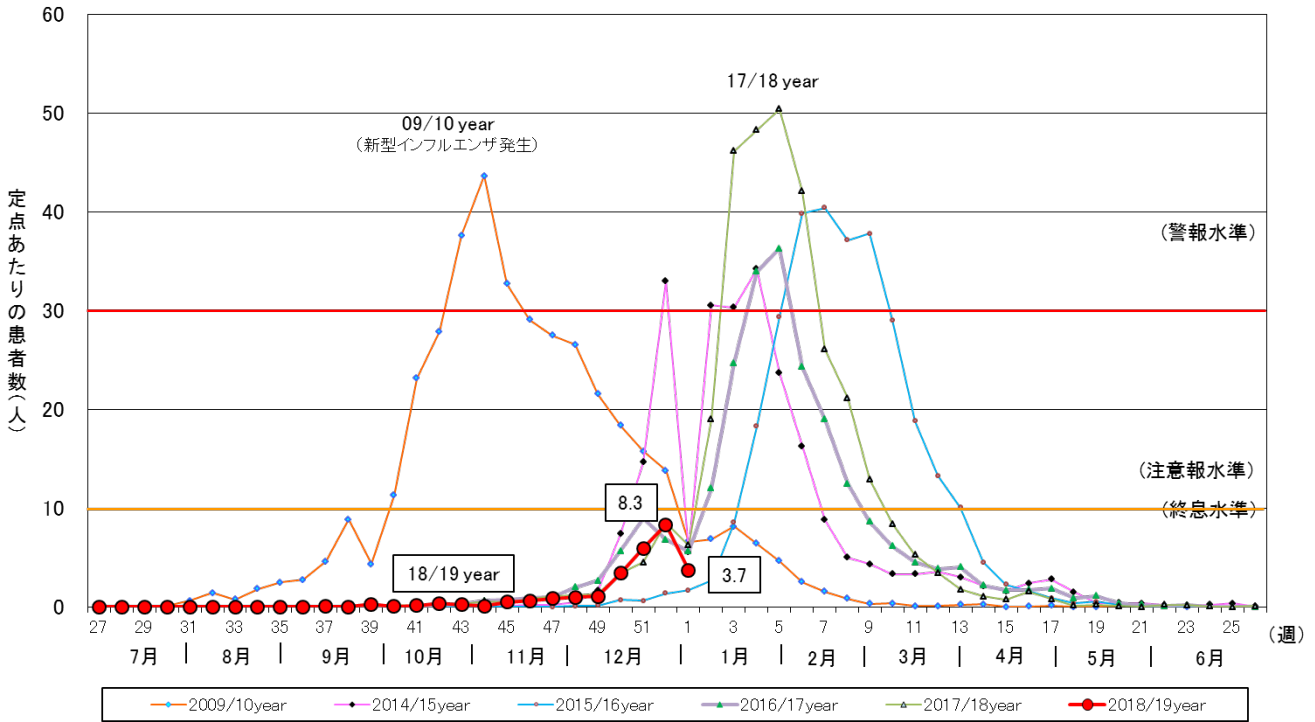
病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA4型	咽頭ぬぐい液	東灘	2歳2ヶ月男(12/17採取、発熱なし、手足口病)
A型インフルエンザウイルス (H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	西	1歳6ヶ月男(12/15採取、40℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	西	14歳10ヶ月女(12/16採取、39.6℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	須磨	11歳0ヶ月女(12/17採取、40℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	18歳男(12/19採取、あり℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、通っている学校で複数の患者発生
A型インフルエンザウイルス (H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	垂水	8歳女(12/13採取、38.4℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
B型インフルエンザウイルス (系統不明)	鼻腔ぬぐい液	垂水	上と同一患者から検出、重複感染
RSウイルス	咽頭ぬぐい液	中央	0歳11ヶ月男(12/12採取、40.4℃、気管支炎、RSウイルス感染症)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	1歳2ヶ月女(12/18採取、40℃、気管支炎、RSウイルス感染症)
A群溶血性連鎖球菌	咽頭ぬぐい液	北	女、5歳、発熱(40℃) T型別:B3264型、薬剤感受性試験:PCG、ABPC、CTRX、CFPM、MEPM、VCM、CLDM、CAM、AZM、LVFX、GFLX(感受性)
髄膜炎菌	髄液/分離株	須磨	20代女性、血清群:B、薬剤感受性試験:CTX、ABPC、RFP、MEPM 感受性; CPFY、LVFX中間感受性

環境保健研究所からのコメント:

9/25-12/25に採取された検体から分離したA型インフルエンザウイルス(H1pdm09亜型)36株について、抗インフルエンザ薬(オセルタミビル)の効果を調べる試験を実施したところ、全て感受性でした。



### 定点あたりのインフルエンザ患者報告数

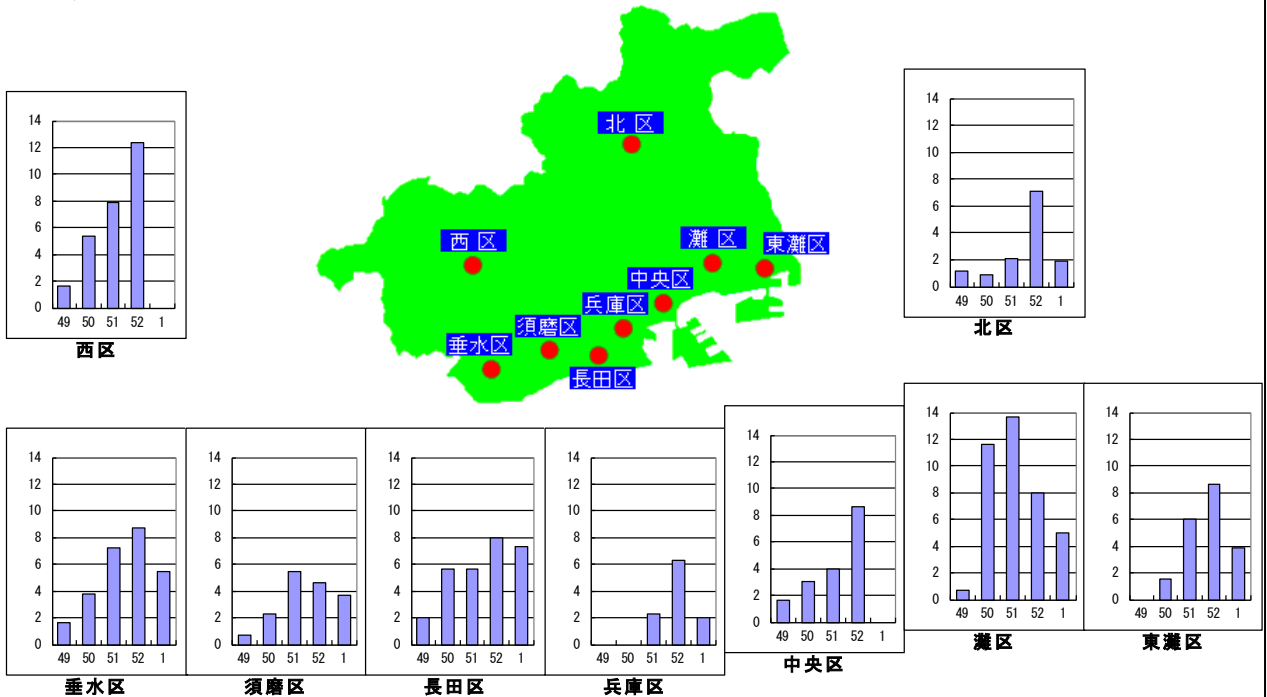


### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 49 週 平成30年12月3日

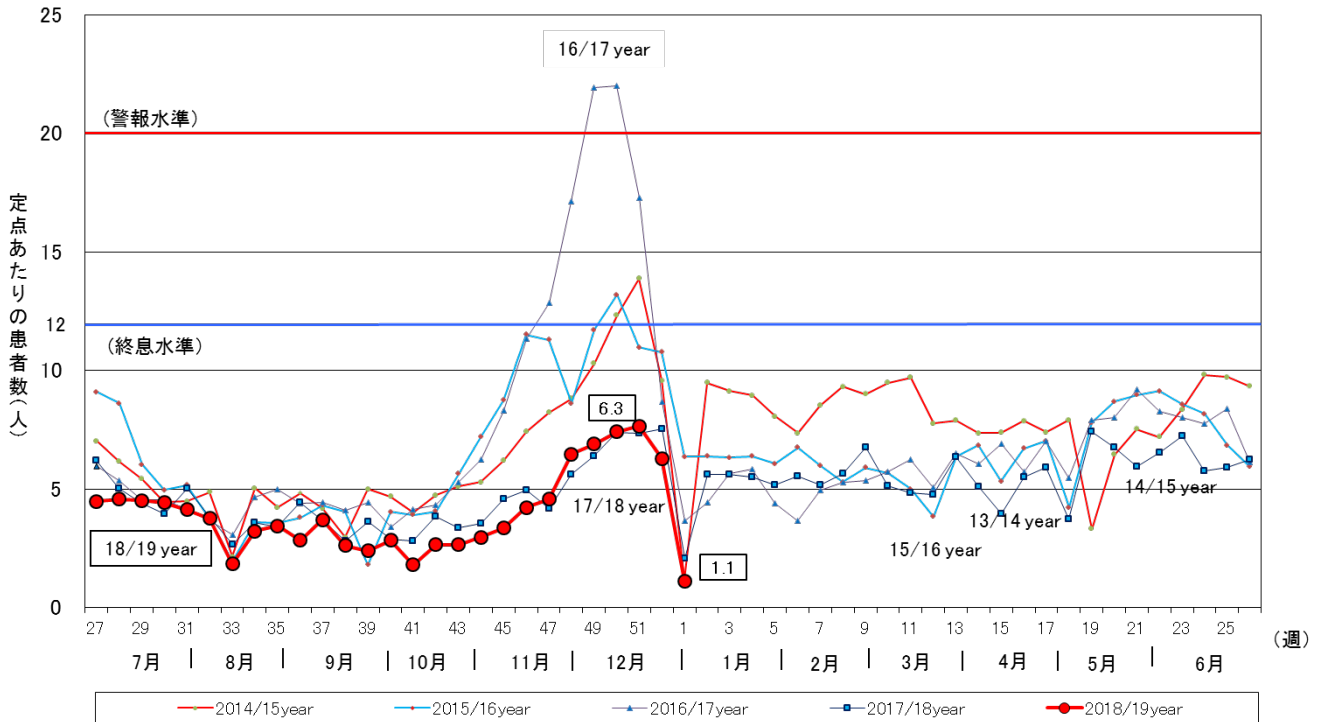
～ 第 1 週 平成31年1月6日

#### インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

### 定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数

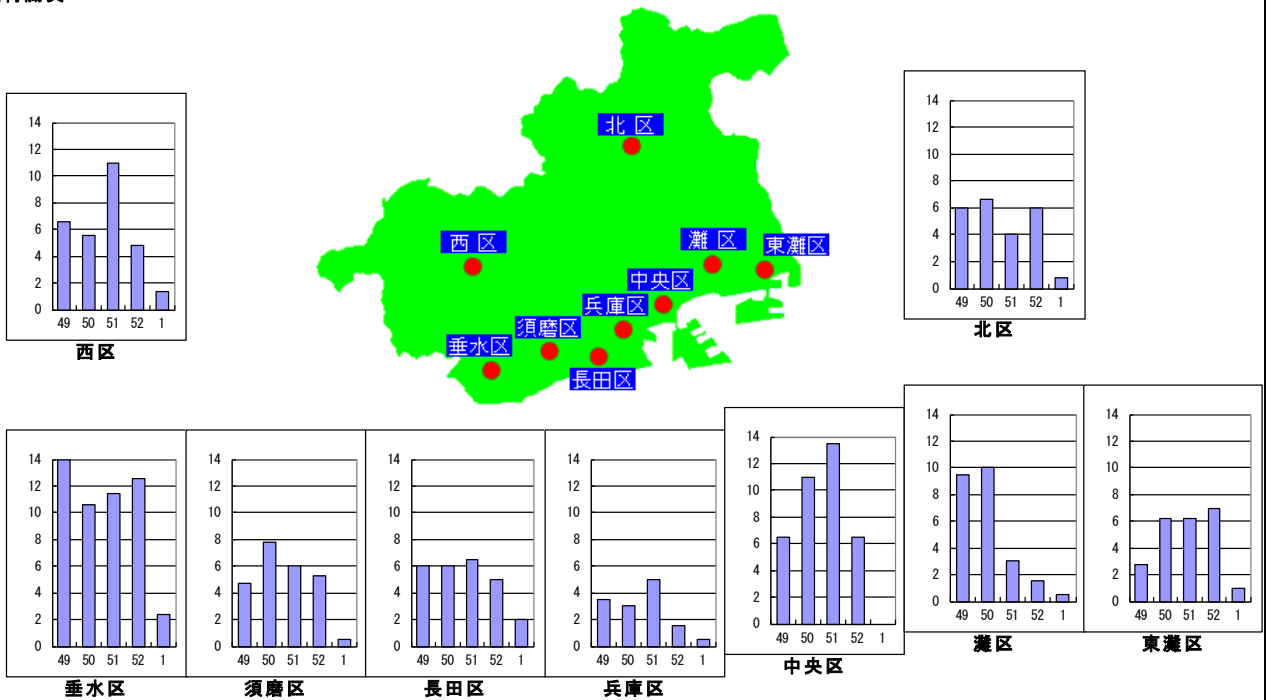


### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 49 週 平成30年12月3日

～ 第 1 週 平成31年1月6日

#### 感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。